



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 救命救急センター HCU 中尾 勇祐

【研究責任者】

聖路加国際病院 救命救急センター HCU 中尾 勇祐

集中治療室に入室された患者さんを対象とした

静脈炎に関する研究

1.研究の対象

2018年4月～2024年3月に当院集中治療室で治療を受けられた方

2.研究の目的・方法

現在集中治療室において血圧コントロールを目的にニカルジピン塩酸塩の静脈内投与が行われています。この薬剤の副作用として静脈炎があり、静脈炎発生予防のためには十分な予防策が必要となります。

今回、ニカルジピン塩酸塩の投与と静脈炎との関連について調査することで、静脈炎の発生頻度とその原因を明らかにすることを目的としております。

なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人 研究機関の長による実施許可後～2026年3月31日までの予定です。該当データの利用開始は、2025年1月21日を予定しております。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 病歴、性別、身長、体重、年齢、静脈炎発生の有無、薬剤投与時間・投与量、挿入物の種類、カルテ番号等